



新しい一年が始まりました。強風は吹き寒く冬らしい日もありますが、太陽が出ていると暖かくなり、「ぼかぼかしてきたね」という声も聞かれます。遊び始め、体を動かすと暖かくなり、上着を脱ぎ、自分で衣服の調節をしたり、水分補給をしたりする姿も見られるようになってきました。

冬休み明けは、休み前に楽しんでいた遊びをしながら、友達と久しぶりに会えたことを喜ぶ姿が見られました。すごろくやメモリーカード（カードゲーム）などのお正月遊びでは、一人が遊び始めると友達が集まり遊んだり、友達と誘い合ったりして、友達と一緒に楽しんでいます。教師と一緒に数を数えたり、絵を見て札を探したりする中で、文字や数に親しみ、興味や関心が広がるよい機会となっているようです。遊びの中で、順番やルールを守ったり、勝ち負けに心を動かしたりと、友達と一緒にすることのよさを味わえるようにしていきたいと思います。

こま回しは、自分で回せるようになり、うれしくて何度も回し、教師や友達に見せたり、「競争しよう！」と友達を誘い、長く回るかを競い合ったりして遊んでいます。冬休み中にご家庭で「こま回しをしていた」と話す子どももいて、上手になったことを得意そうに教えてくれました。もっともっと長く回したい、と思う気持ちが、諦めずに何度も取り組もうとする姿につながっているようです。これからも、子どもたち一人一人の思いを見守り、遊びの中で、様々な経験ができるように支えていきたいと思います。

<すごろく>

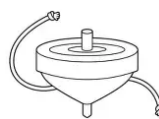


サイコロ、振って!

<こま回し>



回ったよ!



<だるまおとし>



ひとつとれた!

生活習慣のポイント

登園の準備や、帰宅後の物の始末を少しずつ自分でできるようにしていきましょう。園でも登降園時の身支度、荷物の整理など、自分でできるように指導をしています。最初は忘れてしまうことややり方が分からないこともあると思いますので、大人が最終確認をしたり、手順や、やり方を教えたりしながら取り組み、自分で準備や物の始末をした、と思えるとよいと思います。

進級後は4歳児のお世話をする機会があるので、自分ですることが分かって動けることが大切です。今から少しずつ自分のことは自分でするということが身に付いていくといいですね。

登園準備

- コップとタオルをリュックに入れる
- ハンカチ・ティッシュを園ズボンのポケットに入れる
- 園服を着る（ボタンは内側も全部自分で留めましょう!）
- その他、その日の持ち物を用意し、確認する

帰宅後の荷物の始末

- コップとタオルをリュックから出す
- 手紙を出して家の人に渡す
- その他、持ち帰ってきた物を出す

*物の置き場所、出す場所が決まっていると、自分でしやすいですね。

自分の凧ができた！

大きな折り紙を折って、自分の凧を作りました。教師の説明を聞き、折り方を見ながら、端と端を合わせたり、指先に力を入れて折り目を付けたりして丁寧に折りました。少し難しい折り方のところがありました。最後まで諦めずに折り、完成しました。

凧ができあがり、園庭で凧揚げをしました。走ると凧が揚がり、「揚がった！」「見て見て！」と歓声をあげていました。そして、自分の凧に「絵を描きたい」と言い、友達と誘い合い、自由に好きな絵を描き、自分だけの凧ができあがり、凧揚げをして、凧が揚がるとにっこり、喜んでいました。また、なかよし広場の凧揚げでは、広い所で思い切り走り、凧がよく揚がって大喜びでした。たくさん走って凧揚げを楽しんでいました。

今後も寒さが厳しくなりますが、そんな冬だからこそ、子どもたちは季節を感じ、気付いたり感じたりすることもたくさんあります。冬ならではの経験や、季節の行事に触れる機会を大切にしていきたいと思えます。



角と角を
合わせて



凧に好きな絵を
描こう！

なかよし広場に凧揚げに
出掛けました！



凧が揚がった！



腕を高く上げると
よく揚がるね！



1月生まれのおともだち